

動画

Container(Codec)	拡張子	アスペクト比	Audio Codec	解像度	最大ビットレート	フレームレート	再生時間
MP4(AVC)	.mp4	16:9	AAC-LC/HE-AAC	3840×2160	30Mbps	30,60fps	10分/file
MP4(AVC/HEVC)	.mp4	16:9	AAC-LC/HE-AAC	3840×2160	30Mbps	30,60fps	10分/file
MP4(AVC)	.mp4	16:9	AAC-LC/HE-AAC	1920×1080	30Mbps	30,60fps	10分/file
MP4(AVC/HEVC)	.mp4	16:9	AAC-LC/HE-AAC	1920×1080	30Mbps	30,60fps	10分/file

静止画

Container	拡張子	アスペクト比	解像度	ビット深度
JPEG	.jpg / .jpeg	16:9	3840×2160	Based on JPEG specification
JPEG	.jpg / .jpeg	16:9	1920×1080	Based on JPEG specification
BMP	.bmp	16:9	1920×1080	8 bit (256 colors) bitmap
PNG	.png	16:9	1920×1080	24bit RGB, 32bit RGBA format
GIF	.gif	16:9	1920×1080	8 bit (256 colors) bitmap

音声

Container(Codec)	拡張子	最大ビットレート	サンプリングレート	チャンネル数	再生時間
MP3(MP3)	.mp3	320kbps	44.1kHz, 48kHz	2チャンネル	10分/file
AAC(AAC-LC/HE-AAC)	.m4a	320kbps	44.1kHz, 48kHz	2チャンネル	10分/file

静止画・動画を自動再生する

シンプルサイネージパック

かんたんマニュアル

はじめに

1 シンプルサイネージパックの概要

P1

シンプルサイネージパックの概要を説明しています。

2 スライドショー再生

P3

スライドショー再生の再生方法を説明しています。

応用編

3 プレイリスト再生

P5

プレイリストの作成・再生・管理の方法を説明しています。

4 スケジュール再生

P9

スケジュールの作成・管理。および再生の方法を説明しています。

5 利用上ご注意いただきたいポイント

P14

本製品の利用上の注意点を説明しています。

6 再生可能な動画、静止画、音声ファイルの推奨仕様

裏表紙

本製品の推奨仕様を記載しています。



ご注意

専用パッケージ商品のため、取扱説明書に記載の設定変更ができない場合があります。

同梱物

型番末尾 BZC

- USBメモリー(サイネージアプリ・時刻保持機能)
- USB盗難防止カバー ●かんたんマニュアル(本冊子)

型番末尾 BZT

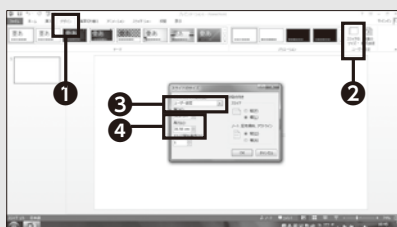
- USBメモリー(サイネージアプリ)
- かんたんマニュアル(本冊子)

※テレビの視聴には、放送波受信設備環境が必要です

Microsoft Office PowerPoint® で作成する際のポイント

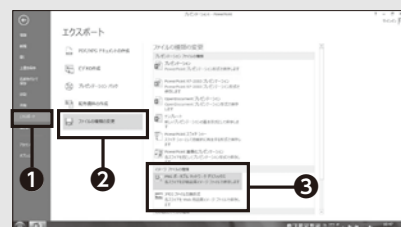
POINT 1 サイズの設定

フルHD(1920×1080ドット)の静止画を作成するには、スライドのサイズを「ユーザー設定」にして、幅:50.8cm 高さ:28.58cmに指定します。



POINT 2 静止画の書き出し

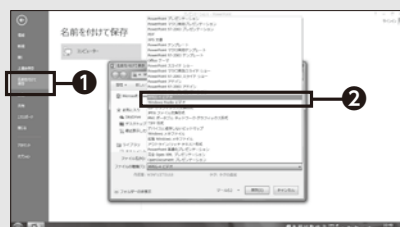
保存する際に静止画ファイルの形式(PNGまたはJPEGまたはGIF)を選択します。



POINT 3 動画の書き出し

アニメーションを入れたスライドを動画としてコンテンツにする場合は保存時にMP4を選択してください。

- ※ PowerPointの対応OSやバージョンによってはMP4で書き出せない場合があります
- ※ PowerPointで書き出した動画が再生できるのは4Kモデルのみです



※ Microsoft, Office, PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 ※ PowerPoint では、4K解像度の動画・静止画を作成することはできません

要点を簡単に説明した動画もご用意しています。

URL http://www.sony.jp/bravia-biz/movie/contents_creating.html

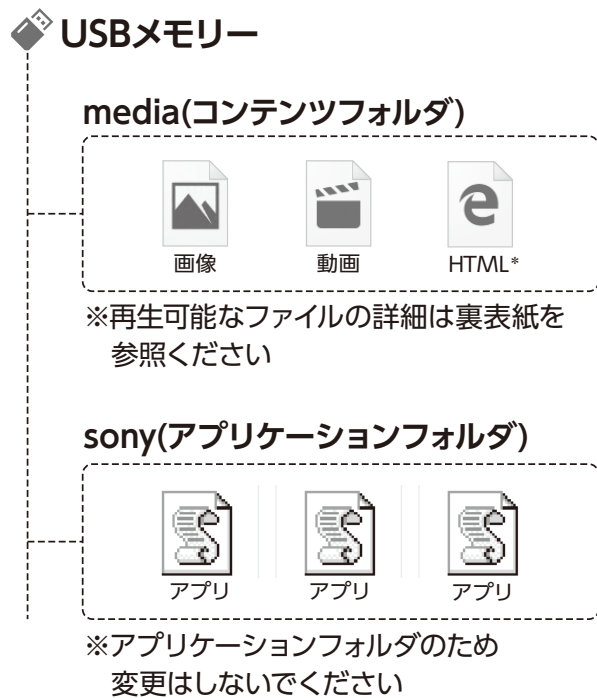
シンプルサイネージパックの概要

USBメモリの動画、静止画、HTML*コンテンツを、全画面表示で再生できるパッケージ商品です。

同梱のUSBメモリのmediaフォルダにコンテンツを格納し、シンプルサイネージパックのプラビアに挿すと、再生を開始します。



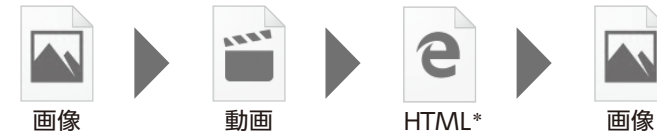
USBメモリーフォルダ構成例



シンプルサイネージパックでできること

スライドショー再生 詳しくはP3

コンテンツをファイル名順に再生



応用編

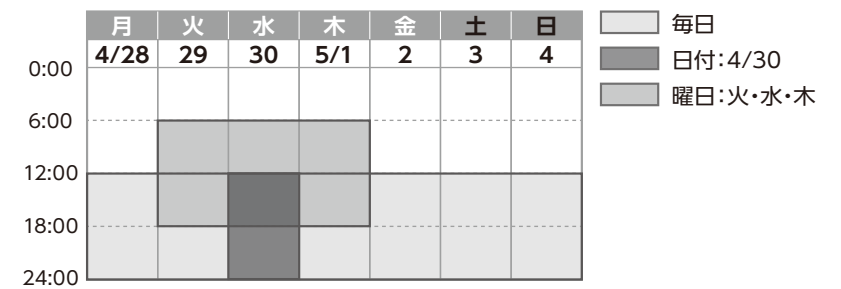
プレイリスト再生 詳しくはP5

あらかじめ作成したプレイリストを選択して再生



スケジュール再生 詳しくはP9

プレイリストに対し、再生スケジュールを設定



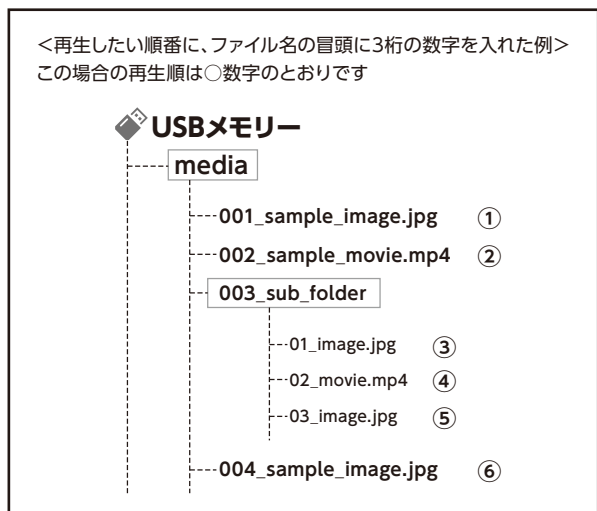
※スケジュール再生は、プラビアの時計を設定できる環境でご利用ください

スライドショー再生とは

mediaフォルダのコンテンツをファイル名順に再生します。

動画を除く、静止画およびHTML*は、設定した表示時間で再生します。

サブフォルダ以下のファイルについても、フォルダ名・ファイル名順(*)に再生されます。



※ASCIIコード順

スライドショー再生の設定変更方法

リモコンの [1] ボタンを3秒間長押しすると、基本設定画面が表示され、各種設定項目の変更が可能になります。



基本設定画面

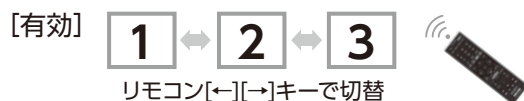
基本設定画面で設定可能な項目

●再生モード

[スライドショー再生]を選択。

●プレゼンテーションモード

※プレゼンテーションモードは、静止画のみサポート対象です



●横置き/縦置き

テロップの表示位置が横置き/縦置き用になる



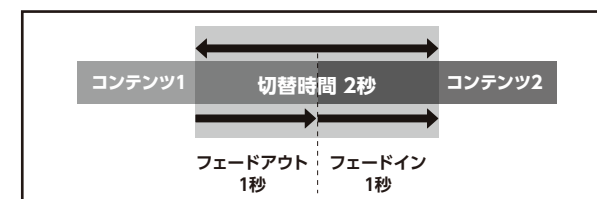
※画像は自動で回転しません

※縦置きの場合はコンテンツを縦用に作成ください。詳しくはP14の項目をご参照ください

●切替エフェクト

[有効] でコンテンツ切替時にフェードアウト・フェードインのエフェクトがかかります。

切替時間: 0.5秒~5秒で設定可能



●再生時間(秒)

5秒~120秒で設定可能

<ファイル個別に再生時間を設定する方法>

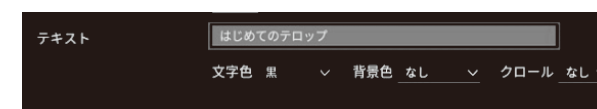
静止画のみ再生時間を個別に設定できます。ファイル名の末尾に再生したい秒数+secを半角カッコ()で追記してください。

例) 元のファイル名 :001_sample_image.jpg
↓
設定済ファイル名 :001_sample_image(10sec).jpg

ファイルの種類	再生の時間
静止画	設定した時間で再生
HTML*	設定した時間で再生
動画	動画ファイルの再生時間で再生

●テキスト(テロップ表示)

コンテンツ再生時に横置き/縦置きの設定に従った位置に、テロップ文字列を表示します。



※安定したテロップ表示のために、P13の項目をご確認ください

●文字色と背景色

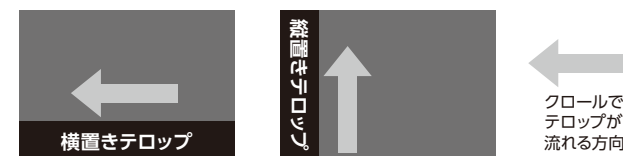
初期設定は文字色 [黒]、背景色 [なし] 選択可能な組み合わせは右記のとおり(背景画像が空の例)

背景色 なし	黒	白	赤	緑	青	黄	シアン	マゼンタ
背景色 あり	黒	白	赤	緑	青	黄	シアン	マゼンタ
背景色 あり(透過)	黒	白	赤	緑	青	黄	シアン	マゼンタ

●クロール

[横置き]

[縦置き]

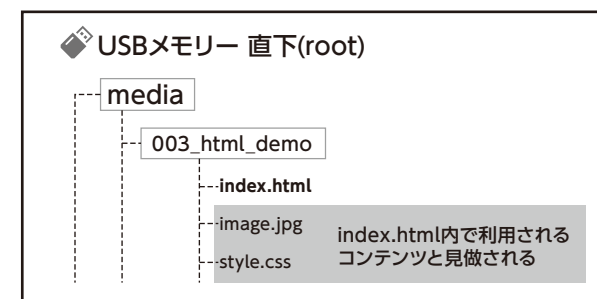


※ご使用のモデル、クロールさせる文字数、背景となるコンテンツ次第ではクロールがスムーズに流れない場合があります

HTML*コンテンツの構成について

●index.htmlの配置

フォルダを作成し、そのフォルダ直下にindex.htmlという名称でhtmlファイルを配置します。index.htmlファイルがないと、フォルダ内のコンテンツが個別に再生されます。

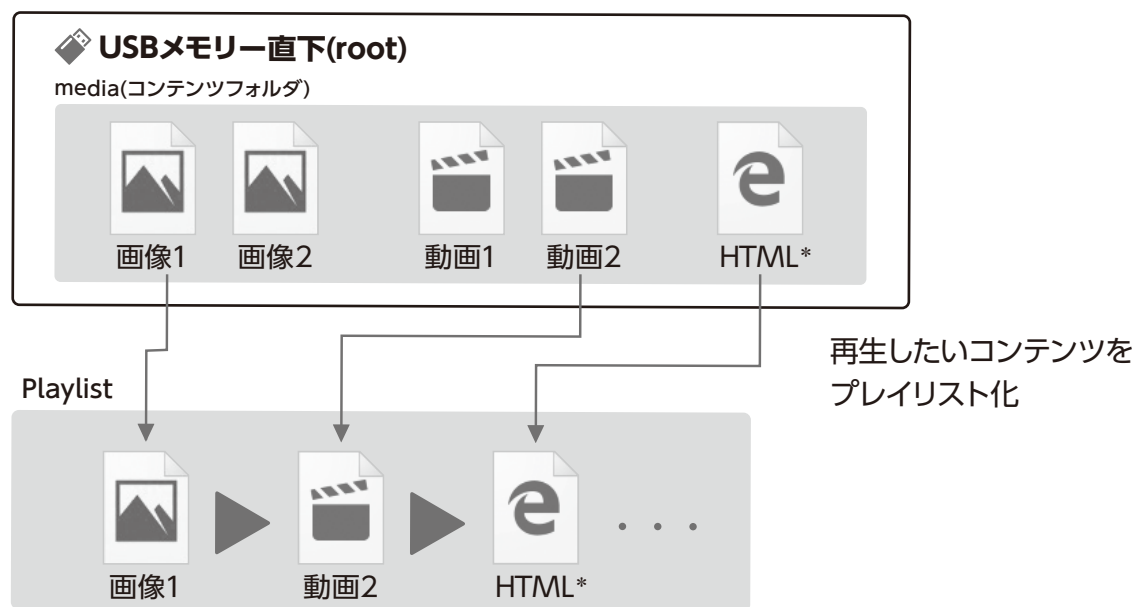


※HTML*内から参照可能なコンテンツの範囲、HTML*とサブディレクトリの再生順についてはP17の項目をご参照ください

*ページによっては正常に表示できない場合があります

プレイリスト再生とは

動画や静止画、HTML*コンテンツを再生する順番をリスト化したものがプレイリストです。選択可能なファイルは、USBメモリー直下のmediaフォルダ以下のものです。プレイリスト再生では、あらかじめ作成したプレイリストを指定・切替えて再生します。



プレイリスト作成～再生の流れ

プレイリストを使うための手順の概要は以下の通りです。

●プレイリストの作成

1. プレイリスト設定画面へ移動
2. 新規プレイリスト作成
3. コンテンツファイルの選択
4. ファイルの種類を選択
5. 再生時間の選択
6. BGMの選択
7. テロップの設定
8. プレイリストの保存
9. プレビューの確認

●プレイリストの再生

1. 基本設定画面で再生モードを選択
2. 作成したプレイリスト名を選択

プレイリストの作成

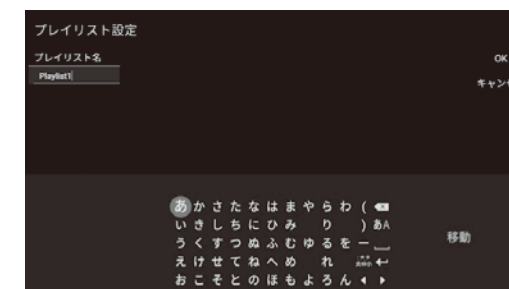
1. プレイリスト設定画面へ移動

基本設定画面で、リモコンのカラーボタン **赤** を押下し、プレイリスト設定画面に移動します。



2. 新規プレイリスト作成

プレイリスト設定画面で、リモコンのカラーボタン **赤** を押下、新規プレイリスト画面に移動します。最初に、プレイリストの名前を設定します。(※プレイリスト名は後から変更できません)



プレイリストで設定可能な項目

1. コンテンツファイルの選択

プレイリストのコンテンツをUSBメモリーのファイルから選択。複数のコンテンツをプレイリストに組み込めます。USBメモリー直下のmediaフォルダ以下のコンテンツを(サブフォルダ以下も含めて)選択可能です。

2. ファイルの種類を選択

自動判定	ファイル拡張子を見てプレイリスト保存時に判定
HTML*	HTML*コンテンツ
動画	動画コンテンツ(2K/4Kともにこの設定で再生)
静止画	フルハイビジョン以下の解像度の静止画
静止画(4K)	4K解像度の静止画

※[静止画(4K)]は自動判定では選択されないので、手動で設定

3. 再生時間の選択 (5秒~120秒で設定)

静止画	設定した時間で再生
HTML*コンテンツ	設定した時間で再生
動画ファイル	動画ファイルの再生時間で再生

4. BGMの選択

静止画の表示時にBGMにする音声ファイルをUSBメモリーのファイルから選択。
 (*BGMは1つのみ選択可能)



5. テキスト (テロップ表示)

※スライドショー再生と同様です。P4をご参照ください

6. プレイリストの保存とコンテンツの増減

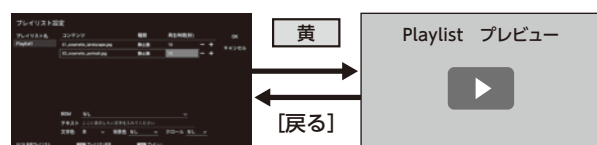
プレイリスト設定画面で、[OK]を押すと、作成したプレイリストの内容が保存されます。

コンテンツを複数登録する場合は、[+]を押して増やしてください。
 削除する場合は[-]を押してください。



7. プレイリストプレビュー

作成したプレイリストを選択し、カラーボタン **黄** 押下でプレビューができます。



※以下の項目は、プレイリストには含まれず、再生時に基本設定画面で指定する共通項目です

- プレゼンテーションモード
- 横置き／縦置き
- 切替エフェクト

プレイリストの再生

1. 基本設定画面で再生モードを選択

基本設定画面にて再生モードを[プレイリスト再生]に設定します。



2. 作成したプレイリスト名を選択

基本設定画面にてプレイリストを選択し[OK]を押下します。

プレイリスト再生が始まります。
 プレイリストの最後のコンテンツを再生し終わると、最初のコンテンツに戻って繰り返し再生を続けます。



プレイリストの再生にあたり、共通の設定として以下の項目が選択可能です。

- プレゼンテーションモード
- 横置き／縦置き
- 切替エフェクト

(各項目ともにスライドショー再生と同様です。P3~P4をご参照ください)



※テロップはプレイリストに含まれていません

プレイリストの管理機能

プレイリスト設定画面では、作成済みのプレイリストに対して編集・削除が可能です。

プレイリストの編集

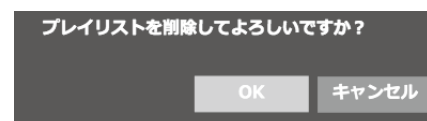
作成済みのプレイリストに対して

- プレイリストのファイルの追加、変更、削除
- 再生時間の変更
- BGMの変更
- テキスト(テロップ表示)の各種変更

が可能です。

プレイリストの削除

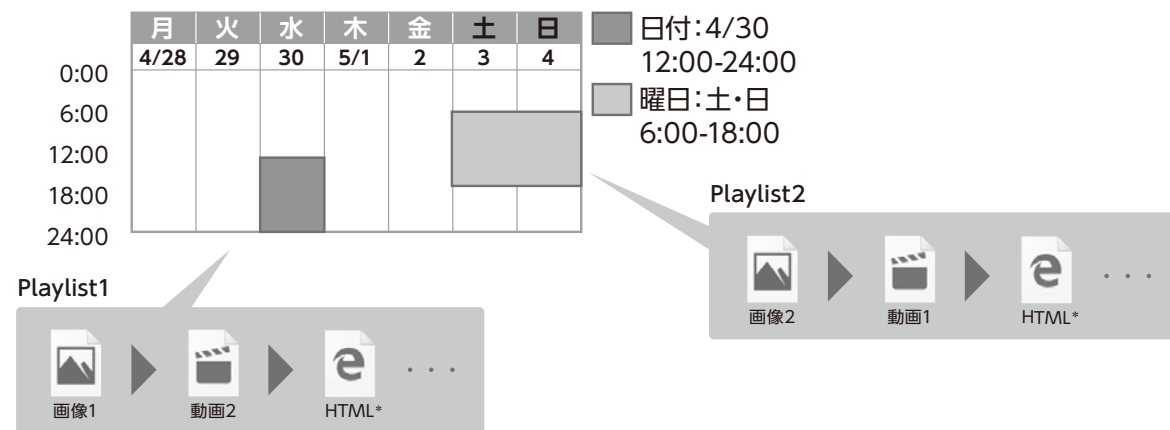
作成済みのプレイリストを選択し、カラーボタン **緑** 押下で、可否確認の上、削除できます。



※スケジュールで使用されているプレイリストは削除できません

スケジュール再生とは

指定された日付／曜日などにおいて、ある時間帯であらかじめ作成されたプレイリストを再生します。



※スケジュール再生は、ブラビアの時計を設定できる環境でご利用ください

時計の設定

スケジュール再生をご利用になる場合は時刻情報を保持する必要があるため、以下のいずれかの方法でブラビアの時計設定を行ってください。

※ブラビアは主電源OFFになると時刻情報がリセットされます

A. ブラビアがインターネット接続している場合

時計は自動的に標準時刻に同期されます (有線接続を推奨します)

B. ブラビアに放送波が入力されている場合 (チューナー搭載モデルの場合)

地上デジタル放送のアンテナ線をブラビアに接続し、リモコンの「地上」もしくは「地上デジタル」ボタンを押下してチャンネルスキャンを完了してください。時計は自動的に同期されます。

※「Date & time」アプリで、日付と時刻の自動設定をONにして使用してください

C. 手動設定する場合 (型番末尾「/BZC」モデルのみ)

手動での時刻設定後、以下セットアップを実施することで時刻保持ユニットと時刻が同期されます*。

※インターネットや放送波に接続すると、時刻保持ユニットとの同期が停止されます。(AもしくはBの状態になります) 再度、時刻保持ユニットと同期させる場合はP16「時刻保持ユニットとの再同期方法」を参照ください

時刻保持ユニットのセットアップ方法 (型番末尾「/BZC」モデル)

1. 同梱のUSBメモリー (時刻保持ユニット) をブラビアに接続します

2. ホーム画面の「Date & time」アプリからブラビアの時刻設定をします



日付設定画面



時刻設定画面

3. ホーム画面の「USB時刻保持ユニット設定」アプリを開き、「本機の日時を書き込む」を押してください

設定したブラビアの時間情報をUSB接続された時刻保持ユニットへコピーします



※セットアップ完了後、時刻を修正する場合は再度2~3の作業を実施してください

スケジュールの作成

基本設定画面でリモコンのカラーボタン **緑** を押下し、スケジュール設定画面に移動します。



スケジュール設定画面でリモコンのカラーボタン **赤** を押下し、新規スケジュール設定を開始します。日付／曜日の設定を選択します。



スケジュールの次の項目を決定します。

- 開始 終了時間*
- プレイリスト

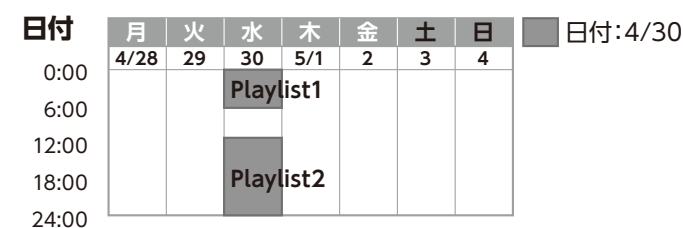
また、[+]を押すとプレイリストを追加して同じ日付／曜日 内で時間帯を分けて複数のプレイリストを設定できます。

[-]を押すと、追加したプレイリストを削除できます。

*開始 終了時間は、5分単位で設定可能です



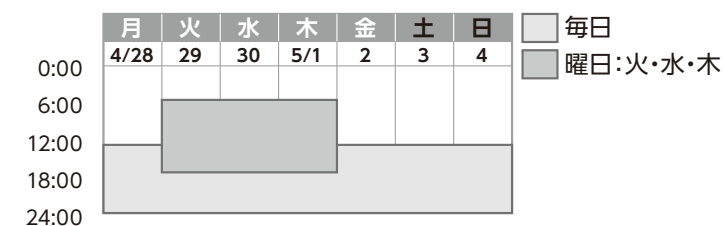
作成可能なスケジュールのパターン



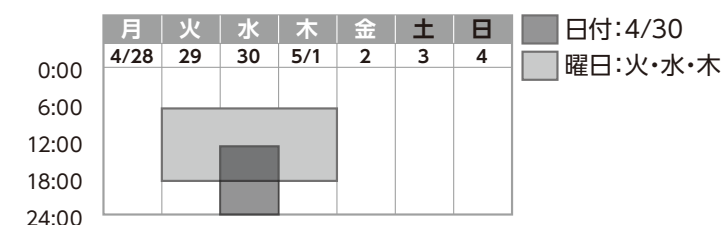
スケジュールの優先度

複数のスケジュールが被った場合、日付／曜日によって優先度が決まります。優先度は、**日付 > 曜日 > 毎日** の順です。

●毎日と曜日:曜日が優先



●曜日と日付:日付が優先



スケジュール再生の開始

基本設定画面にて再生モード[スケジュール再生]にすると、作成したスケジュールに従ってプレイリストが再生されます。

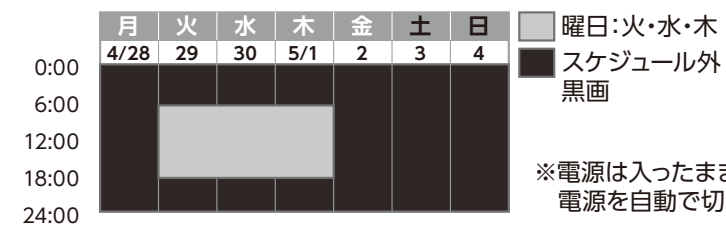
スケジュール再生にあたり、以下の項目が設定可能です。

- プレゼンテーションモード
- 横置き／縦置き ●切替エフェクト

※各項目ともにスライドショー再生と同様です。P3～P4をご参照ください



スケジュール時間外は画面が黒画状態になります。



※電源は入れたままです。
電源を自動で切ることができません

スケジュールの管理機能

スケジュール設定画面では、作成済みのスケジュールに対して編集・削除が可能です。

スケジュールの編集

作成済みのスケジュールに対して

- スケジュールの追加、変更、削除
- 日付／曜日の変更
- 開始／終了時刻の変更
- プレイリストの追加、変更、削除が可能です。

スケジュールの削除

作成済みのスケジュールを選択し、カラーボタン **緑** 押下で、可否確認の上、削除できます。

スケジュールを削除してよろしいですか？

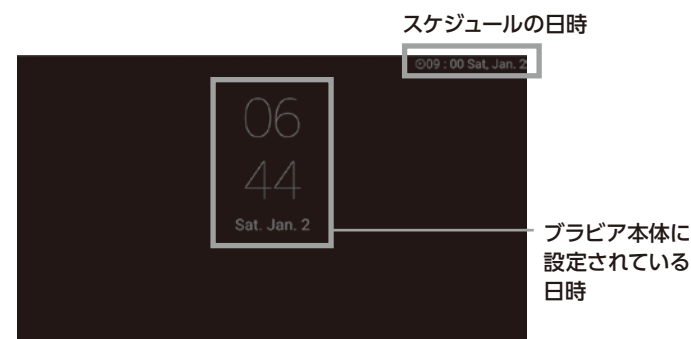
OK キャンセル

スケジュールが時間通り再生されないとき

ブラビア本体の日付、時刻設定を確認します。リモコンの[画面表示]ボタンを押下すると、以下2点が表示されるので時計の設定を確認します(※)

- ブラビア本体に設定されている日時
- スケジュールの日時*

*再生中のスケジュール、または次に再生されるスケジュール(スケジュール時間外の場合)



※アプリでブラビア本体の時刻を修正できません

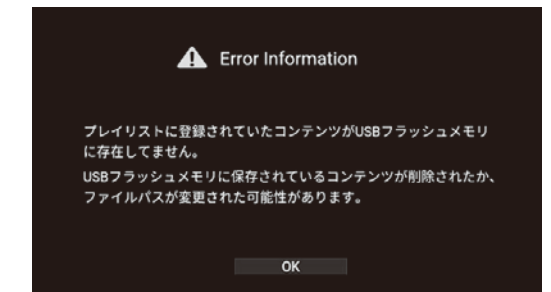
コンテンツファイル名の制約

以下のコンテンツは再生されないのをご注意ください。

- ファイル名の先頭の文字が.(ピリオド)のコンテンツ
- ファイル名に#(シャープ)が含まれるコンテンツ
- ※全角文字のファイル名は再生されます

USBメモリーのコンテンツPath変更について

プレイリストに組み込んだUSBメモリーのコンテンツのファイルPathを変更すると、再生できなくなります。例えば、mediaフォルダ内のフォルダ名やファイル名を変更すると再生できなくなる場合があります。



縦置きの場合はコンテンツを縦用に作成する

横置き／縦置きの設定は、テロップ表示の位置のみが変更になります。ブラビア本体を縦置きにして運用する場合、表示するコンテンツのアスペクト比は9:16でなく16:9で作成してください。縦置き用のコンテンツの上辺は**右側**になります。

コンテンツ読み込み時の黒画について

コンテンツの切替わり時に、読み込みによる黒画が発生することがあります。

5

利用上ご注意いただきたいポイント

設定・プレイリストなどの保存先について

プレイリストや表示設定の情報はブラビア本体のストレージに保存されます。
(USBメモリーではありません)

設定を行ったブラビア以外で再生させるときは、あらためて設定が必要です。

※設定ファイルをコピーすることはできません。リモコン操作による再設定が必要です

プレイリストの作成について

プレイリストの作成について、現状以下のように確認済みです。

●管理画面で操作して正しく再生可能なプレイリストの数は30個までです

●作成したプレイリストは、プレイリスト名順(※)に並びます

※ASCIIコード順

USBキーボードについて

テロップなどの文字入力にUSBキーボードはご利用になれません。

テロップの表示について

テロップの表示については、以下を推奨します。

●スムーズに表示される文字数としては全角100文字程度(クロールあり)

●テロップのクロール表示がスムーズにいかない場合は切替エフェクトをお切りください

時刻保持ユニットとの再同期方法(型番末尾「/BZC」モデル)

●放送波受信をしていたが、受信しない状態で時刻保持ユニットと同期させる場合

1. アンテナ入力を抜いて地上波を選局してください
2. スキャン画面が出るので、初期スキャンを行い、チャンネル情報がクリアされたことを確認してください
3. ホーム画面の“Date & time”アプリで、日付と時刻の自動設定をOFFにし、時刻を合わせてください
4. ホーム画面の”USB時刻保持ユニット設定”アプリを開き、“本機の日時を書き込む”を押してください



●インターネット接続をしていたが、接続をしない状態で時刻保持ユニットと同期させる場合

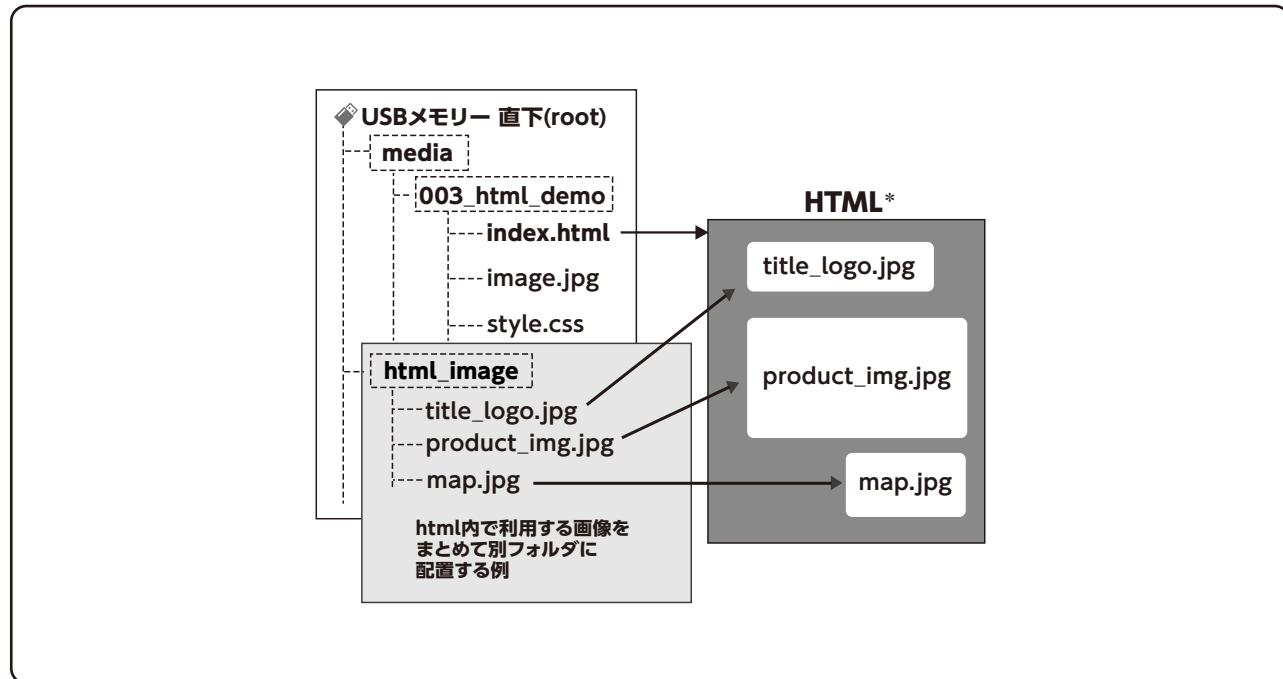
1. ホーム画面の“Date & time”アプリで、日付と時刻の自動設定をOFFにし、時刻を合わせてください
2. ホーム画面の”USB時刻保持ユニット設定”アプリを開き、“本機の日時を書き込む”を押してください

5

利用上ご注意いただきたいポイント

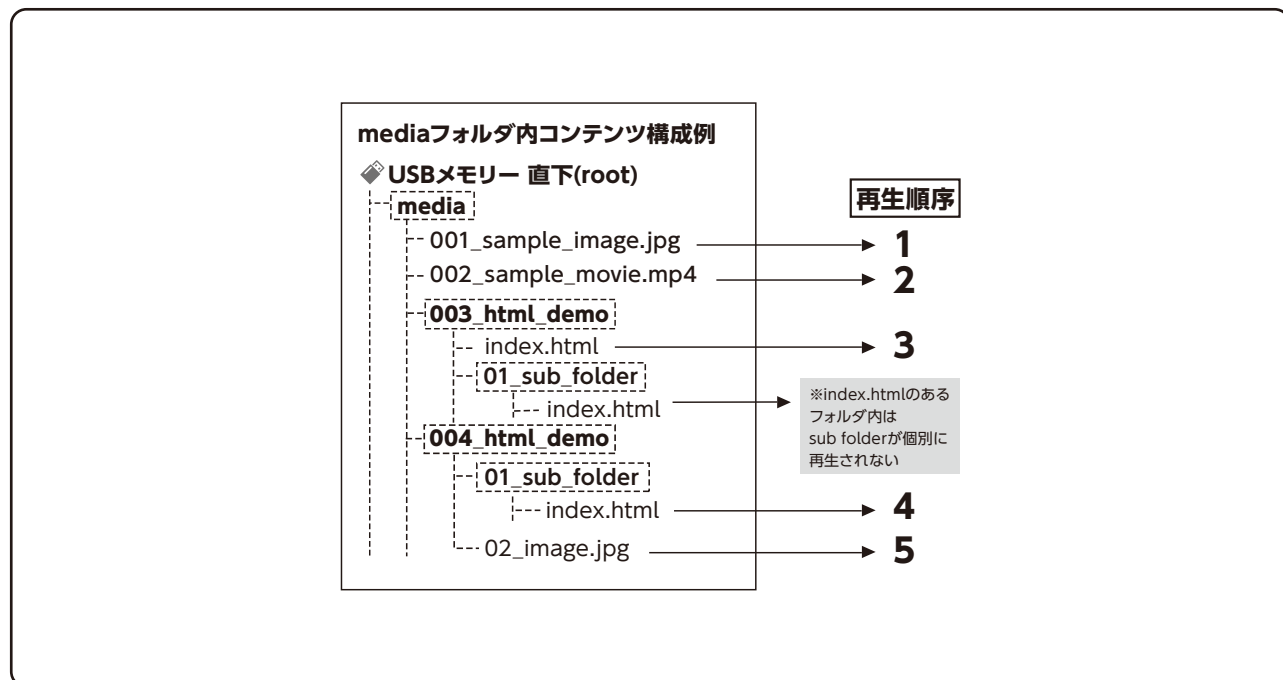
●HTML*からのコンテンツ参照可能範囲

USBメモリー内のindex.htmlを配置したサブフォルダの外にある画像などを、HTML*内の要素として利用可能です。



●HTML*とサブフォルダの再生順序の扱い

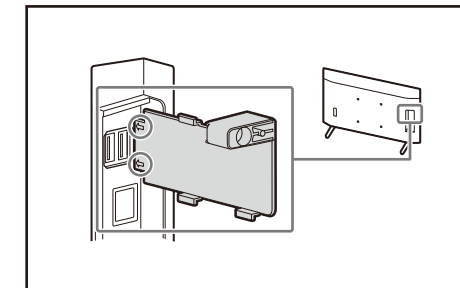
サブフォルダを含めて、再生順序はファイル・フォルダ名と、index.htmlの有無で判定されます。



USB盗難防止ユニットの設置方法 (型番末尾「/BZC」モデルのみ)

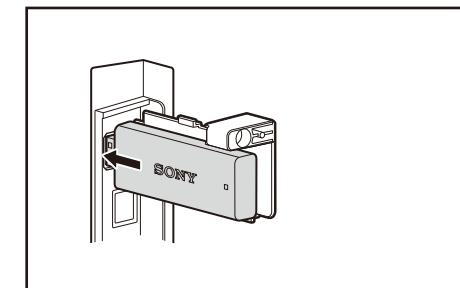
1. 盗難防止カバーのベース部を取り付ける

盗難防止カバーのベース部背面のはく離紙をはがし、矢印がUSB端子の両端に合うように、両面テープで液晶モニターに貼り付けます。



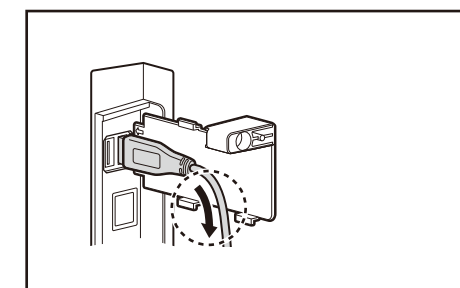
2. USB時刻保持ユニットを差し込む

USB時刻保持ユニットを、手前のUSB端子に差し込みます。



ヒント

液晶モニターに市販のUSBケーブルでつなぐ場合は、奥のUSB端子を使用し、ケーブルはベース部の突起部の間を通してください。

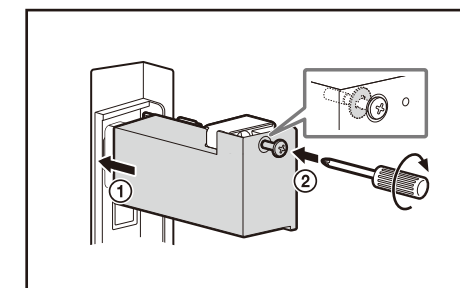


3. 盗難防止カバーのカバー部を取り付ける

盗難防止カバーのカバー部をスライドさせながらUSB時刻保持ユニットにかぶせ、付属のネジを締めつけて固定します。

ご注意

ネジは緩みが無い程度の締め付けにとどめてください。過度の締め付けは破損の原因となります。



利用上ご注意いただきたいポイント